

2025年度 パラスポーツ指導者研修会 開催案内

(実施科目：パラ水泳 J-FCSクラス分け)

こんな方におすすめ！

- ☆ パラ水泳のクラス分けを知ってみたい方
- ☆ 将来、クラス分け委員を目指したい方
- ☆ パラ水泳の指導に携わっている方

- 【主催】 宮城県 / 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会
【共催】 東北身体障がい者水泳連盟
【対象者】 パラ水泳にかかわる意思があり、クラス分けに興味のある方
※医師，理学療法士，作業療法士，水泳指導者，
パラスポーツ指導者，水泳経験者など
【日時】 2025年 5月18日(日) 10:00～16:00
【会場】 仙台市若林体育館 2階 会議室3・4
(仙台市若林区卸町東二丁目8番10号)
【日程・内容】

受付	9:40 ~ 9:55
講義	10:00 ~ < 全体セッション① > ・自己紹介 ・パラ水泳とクラス分け
	< 全体セッション② > ・クラス分けの概要
休憩	※ 途中，昼休憩あり。(昼食は各自ご用意ください。)
演習	< グループセッション > ● メディカルグループ (講師：日本パラ水泳連盟クラス分け委員) 「セラピスト (メディカル) の関わり」 ● テクニカルグループ (講師：日本パラ水泳連盟クラス分け委員・審判員) 「競技役員 (テクニカル) の関わり」 < 全体セッション③ > ・クラス分けの手順 ※シミュレーション (フィジカルアセスメント)
まとめ	15:40 ~ 16:00 < 全体セッション④ > ・感想と質疑応答

※内容は変更となる場合があります。

【 講 師 】 東北身体障がい者水泳連盟 クラス分け委員・審判員
(日本パラ水泳連盟 公認クラス分け委員・審判員資格者)

【 受講料 】 1,000円(資料代含む)
※ 当日受付にて徴収。
なるべく釣り銭の無いようにご用意ください。

【 申込方法 】 令和7年5月10日までに、東北身体障がい者水泳連盟HPより
お申込みください。



<https://tohoku-paraswim.jimdofree.com/>

【 その他 】

- 東北身体障がい者選手権への協力を希望する方は、申込時にお知らせください。
※クラス分けや大会運営補助(競技中の選手の車いす、義足運搬など)を行っていただきます。
※クラス分け実施予定日：5月31日(土)・1日(日)
会場：セントラルスポーツ宮城G21プール

【 受講に際しての注意事項 】

- 公認パラスポーツ指導者は、指導者手帳をご持参ください。
- 日々の検温等、体調管理をし、万全の状態でお越しください。
- 発熱や普段とは違う症状が確認された場合は、受講を見合わせてください。
- 昼食は各自でご用意ください。(徒歩10分程度のところにコンビニエンスストアがあります。)
- 食事等で出たゴミは、各自お持ち帰りください。
- 申込後にやむを得ず受講者の変更等が生じた場合は、ご連絡ください。

【 お問い合わせ先 】

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 事務局

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2

FAX : 022-257-1062

E-mail : kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

JPSF公認講義役員（クラス分け委員・審判員）について

<クラス分け委員について>

パラスポーツでは、同程度の障がいのある選手同士で公平に競えるように「クラス分け」を行います。このクラスを分けるのが「クラス分け委員」の役割です。

クラス分けでは水泳に必要な筋力や動作、関節の可動域のテスト、欠損部分の長さの測定などを行い、また実際にプールでの泳ぎの動作などをテストして、徹底したクラス評価を行います。

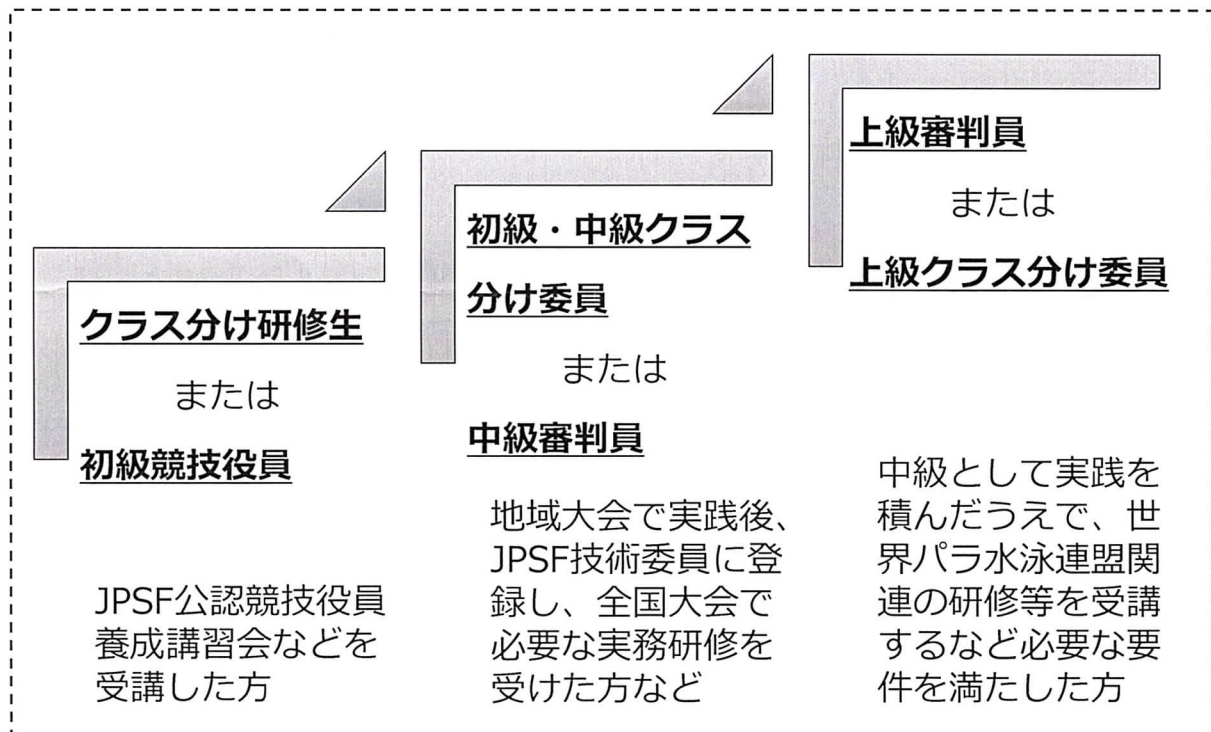
<審判員について>

パラ水泳は障がい特性に応じたルールがあります。

パラ水泳のルール（世界パラ水泳連盟競技規則）は、一般的な水泳のルール（世界水泳連盟競技規則）を、障がいに合わせて修正し、工夫されています。

パラ水泳の審判員は、障がいのある選手が不利になることが無いように判定を行い、大会を運営します。

JPSF（日本パラ水泳連盟）公認競技役員へのステップ



※今回の研修は、公認競技役員養成講習会よりも簡易的な内容としています。

